

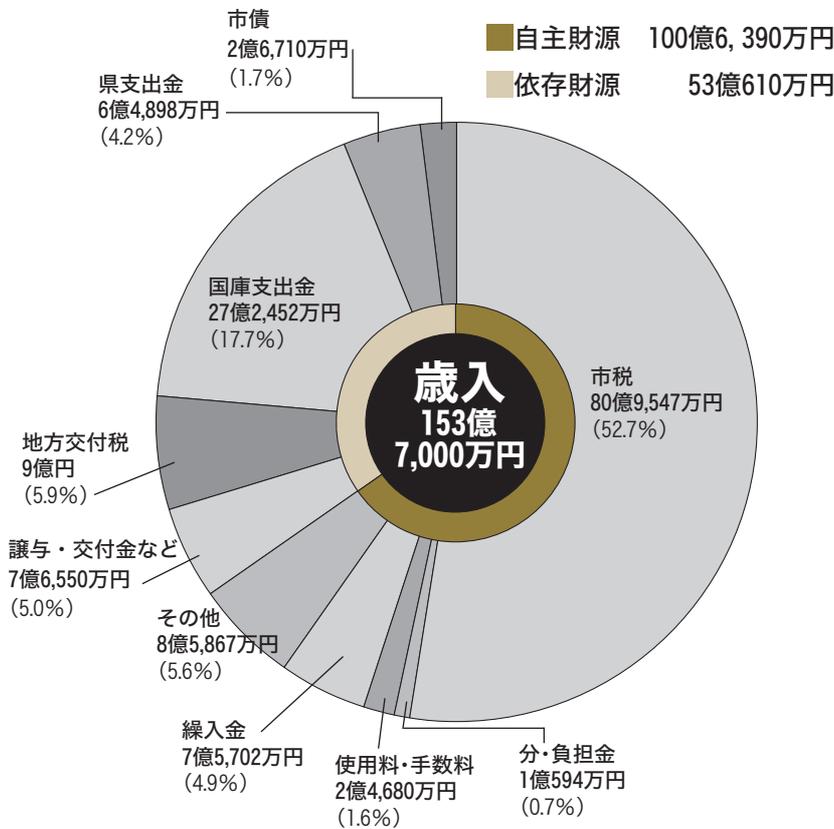
希望も新たに

平成25年度がスタート

新年度予算のあらまし

市民の皆さんが快適な生活をおくるため、市は計画的に事業を展開しています。それに必要な経費は、市の「一般会計」で賄っています。どのような事業に、いくら費やすのか、平成25年度当初予算をひもときます。

歳入の半分を占める市税。固定資産税の減収などを見込み、前年度に比べて3億1136万円減額の80億9547万円を見込みました。依存財源では、県支出金が6億4898万円、前年度に比べて3億4046万円減額となりました。これは、原子力関係の県交付金の交付期間が終了したためです。国庫支出金は、社会資本整備総合交付金が増額となったことなどにより、前年度に比べて3億8122万円増額の27億2452万円となりました。自主財源比率は65・5割。前年度に比べて2億4056万円減額となりました。



用語解説

【予算】

「一般会計」「特別会計」「企業会計」の3つに分かれている。市民生活全般にわたる施策を実施するための経理を一般会計。それに対し、特別会計や企業会計は、特定の事業を定め、それに限定した収支を経理するもの

【歳入】

歳入：地方公共団体が、仕事をするために必要な経費を賄うものが収入で、会計年度の一切の収入のこと

自主財源：市税、分担金および負担金、使用料、手数料、財産収入、繰入金、諸収入など自主的に収入する財源

依存財源：地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、地方債など、自主財源以外の財源

市税：納められる税金

分担金・負担金：特定事業の受益者に負担してもらうお金

使用料及び手数料：施設使用料など

地方交付税：地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるように国が地方公共団体の一般財源として配分するお金

地方譲与税：市道の面積などに応じて国から譲与されるお金

国庫・県支出金：特定の目的のために、国や県から支給されるお金

繰入金：各種基金の取り崩しや他会計から繰り入れるお金

市債：国や銀行などからの借入金

【歳出】

性質別歳出：地方公共団体の経費を性質別に分類するもの。人件費などの支出が義務付けられている義務的経費と道路や公共